



「経団連・GPIF アセットオーナーラウンドテーブル」の創設について

年金積立金管理運用独立行政法人（以下、GPIF）は、一般社団法人日本経済団体連合会（以下、経団連）と、この度、「経団連・GPIF アセットオーナーラウンドテーブル」を創設することで合意しました。

GPIFはこれまでも、毎年実施している「機関投資家のスチュワードシップ活動に関する上場企業向けアンケート」の結果公表後に、回答にご協力いただいた経団連及びその参加企業の皆様と意見交換を行ってまいりました。アセットオーナー・プリンシプルも策定され、スチュワードシップ活動の重要性やアセットオーナーへの期待がこれまで以上に高まっています。従来の取組を深化させるため、経団連とともに、企業との継続的な意見交換の場として、下記の通り、新たに「経団連・GPIF アセットオーナーラウンドテーブル」を設置することといたしました。

また、本ラウンドテーブルは、GPIFと同様に委託運用を中心に行っている他の公的年金基金にもご案内しており、国家公務員共済組合連合会、地方公務員共済組合連合会、日本私立学校振興・共済事業団が参加を表明しています。

第1回会合は10月3日（木）に開催予定です。

GPIFは引き続き、長期的な投資収益拡大の観点から、委託先運用会社と企業の対話を促進することや、GPIF自身による投資先企業からのヒアリング等を通じて、企業や資本市場の持続的な成長・発展を促し、インベストメントチェーンの最適化を目指してまいります。

記

名 称

経団連・GPIF アセットオーナーラウンドテーブル

設置日

2024年10月3日（第1回会合開催日）

参加メンバー

- アセットオーナー側：
 - ・ 年金積立金管理運用独立行政法人
 - ・ 国家公務員共済組合連合会
 - ・ 地方公務員共済組合連合会
 - ・ 日本私立学校振興・共済事業団 ほか
- 経団連側：
 - ・ 金融・資本市場委員会

開催頻度

年1～3回程度

第1回ラウンドテーブル

- 開催日：2024年10月3日（木）
- テーマ：
 - ・ アセットオーナー・プリンシプルを踏まえたアセットオーナーの取組み
 - ・ GPIFの2023年度 ESG活動報告
 - ・ 「コーポレートガバナンス改革の実質化に向けたアクション・プログラム」に関する経団連の意見 ほか

なお、議事は原則非公開とし、開催後に概要を公表予定です。

以上